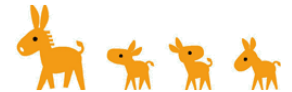
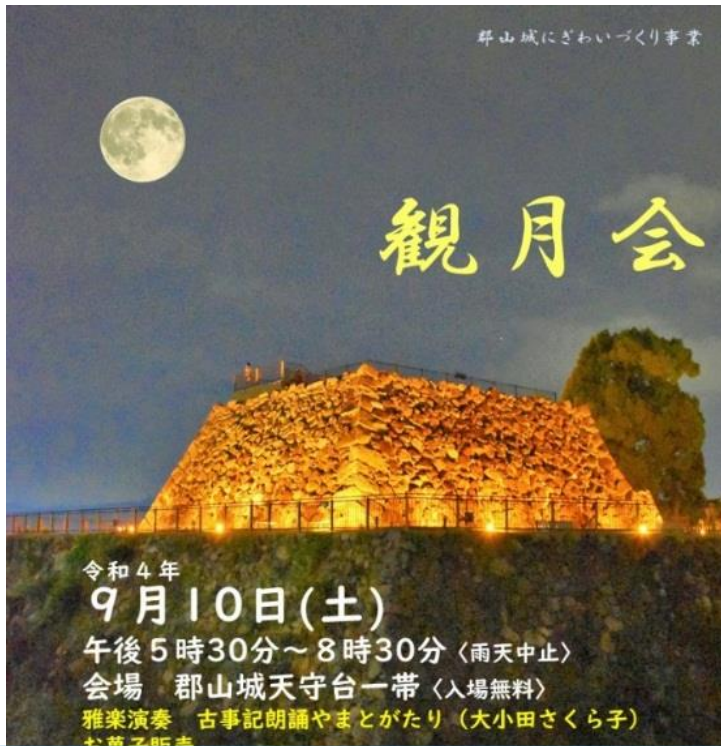


令和4年9月 世界アルツハイマー月間 報告



平成6年「国際アルツハイマー病協会」は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に世界中でアルツハイマー病の啓発を実施しています。大和郡山市では、認知症の人への理解・支援の啓発につなげるため、令和元年から、アルツハイマー月間に合わせて9月に郡山城天守台をオレンジ色にライトアップしています。

○令和4年度は、観月会とタイアップしました。



世界アルツハイマー月間 郡山城オレンジライトアップ同時開催！

9月の「世界アルツハイマー月間」には、認知症についての理解を深めることを啓発するために世界各地でオレンジ色のライトアップが行われます。大和郡山市でも本趣旨に賛同して、郡山城天守台をオレンジ色にライトアップします。認知症かるたやもの忘れ相談プログラムが体験できます！

○会場周辺には駐車場がないため、お車での来場はご遠慮ください
○新型コロナウイルス感染症予防のため、ご来場の際はマスク着用をお願いします
○会場内では換気やソーシャルディスタンスの確保、大声での会話を控えるなどの感染症防止対策にご協力をお願いします

主催：郡山城にぎわいづくり実行委員会
共催：大和郡山市・大和郡山市観光協会・大和郡山市商工会・柳澤神社・明日のお城と城下町を考える会・郡山女性ネットワーク
(お問い合わせ)大和郡山市 都市建設部 まちづくり事業課 TEL0743-53-1151(内線631)



○ライトアップ前日、雨天で準備ができませんでした。
当日にオレンジテントを張り、天守台をオレンジ色に点灯
させるための準備をしました。



○観月会の様子



雅楽演奏、古事記の朗読、
屋台もありました。



○もの忘れ相談プログラム



もの忘れ相談プログラムは、認知症簡易スクリーニングシートをタッチパネルに搭載し、実際に物忘れがどのくらいあるかを数値化できるプログラムです。物忘れについて15点満点で点数を出し、その後個別相談をします。



市長も体験しました！

○認知症かるた



認知症かるたは、認知症サポーターさんたちによって作られた、“読み札が認知症の症状・理解についての内容になったかるた”です。読み札を読み返すと、「なるほど」という声が上がりました。



○来場者のみなさん

啓発チラシを292人に配布しました。



ライトアップに初めて来ました。また来たいです。



大きくなったら認知症サポーターになりたいなあ・・・



もっとたくさんの方が認知症について理解してくれたら良いですね。



○ボランティアの方々と卑弥呼



ボランティアのみなさん
ありがとうございました。



観光協会より卑弥呼も
来てくれました。



市内看護学校の学生さんも
参加してくれました。

○アルツハイマー月間期間中は、老人センター、矢田相談窓口、第二・第三・第四地域包括支援センターでも啓発活動をしました。



老人センター



矢田相談窓口



第二地域包括支援センター



第三地域包括支援センター



第四地域包括支援センター

